

第1回 村上市総合教育会議 議事録（要約）

会議の名称	第1回村上市総合教育会議
開催日時	平成30年7月18日（火）14:00～15:40
開催場所	村上市役所 本庁5階 第5会議室
出席者	<p>【構成員】</p> <p>高橋市長 遠藤教育長 勝間教育長職務代理者</p> <p>大滝教育委員 本図教育委員 板垣教育委員</p> <p>【傍聴者・報道関係】</p> <p>なし</p> <p>【事務局】 佐藤総務課長 木村学校教育課長 板垣生涯学習課長</p> <p> 坂爪指導主事 永田生涯学習課長補佐 本間総務課参事</p>
次第	<p>1 開 会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 教育長あいさつ</p> <p>4 意見交換</p> <p> ① コミュニティ・スクールについて（現況とこれからの予定）</p> <p> ② 村上市のスポーツ推進組織体制について</p> <p> ③ その他</p> <p>5 その他</p> <p> 次回の会議日程について</p> <p>6 閉 会</p>
1 開 会（進行：総務課長）	
2 市長あいさつ	
3 教育長あいさつ	
4 意見交換 ①コミュニティ・スクールについて（現況とこれからの予定）	<p>資料 ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み</p> <p> ・学校運営協議会と郷育会議の関係</p> <p> ・コミュニティ・スクール導入等促進事業・スケジュール</p> <p> ・「次世代の学校・地域」創生プランの実現に向けて</p>
総務課長	<p>進行は、村上市総合教育会議設置要綱の第6条の規定により高橋市長が行います。高橋市長よろしくお願いします。</p>
市 長	<p>コミュニティ・スクールについて、現況とこれからの予定について資料に基づいて説明を伺ったのち、意見交換を行いたいと思います。よろしくお願いします。</p>
学校教育課長	<p>コミュニティ・スクールは、今までは校長が方針を決定し、評議委員会が検証していくというものを、学校運営協議会を立ち上げて方針の決定も含め開かれた学校に変えていこうという文部科学省の考えであります。村上市も今年度から準備委員会として取り組みを岩船中学校区、荒川中学校区で実施し、その後に市内</p>

	<p>の学校全てで実施していこうと準備を進めているところです。その現状とこれからの予定を坂爪指導主事に説明していただきます。</p> <p>指導主事 岩船中学校区は、小学校中学校PTAが一つになっておりますので一つの準備委員会を、荒川中学校区は保内小学校、金屋小学校、荒川中学校にそれぞれ準備委員会を立ち上げました。準備委員については、15名程度です。</p> <p>本年度は、6月1日に研修会を開催して先進的な市の事例や村上市の現状について説明しています。その後、準備委員で学校評価、学校運営の基本方針など課題や問題点について協議をしていただきました。今後、準備委員と郷育会議委員を含めて、どのように地域の子どもたちを育てていくのか、思いや願いを共有し学校運営について協議する予定です。コミュニティ・スクールに関する規則について今年度中に作成し、本格実施を目指していきたいと考えております。</p> <p>学校運営協議会の大事な機能として学校運営基本方針を承認、学校評価を実施するということがあります。学校運営協議会の皆さんで知恵を出し合いながら、場合によっては外部からの話を聞くということにもなるかと思えます。そのほか、郷育会議と学校運営協議会との関係は似通った印象がありますが、郷育会議は学校支援が中心、学校運営協議会は学校運営方針の承認・評価となります。</p>
市 長	<p>郷育会議と学校運営協議会を分ける理由が疑問です。分けることによって効果が倍増すればいいですが、学校運営協議会で行うことと郷育会議で行うことが全く重なることであれば、分ける必要があるのかというのが率直な私の考えです。</p>
指導主事	<p>そのことは、準備委員会でも課題となっています。</p>
市 長	<p>郷育会議を学校運営協議会に含めることはどうですか。</p>
指導主事	<p>郷育会議と学校運営協議会を分けたいという考えがあります。連携・協働を考えれば数名は重複していいと思います。それは、郷育会議の出発点は学校支援でしたので、郷育会議と学校運営協議会の意義は違うと思っています。</p>
教 育 長	<p>学校教育施策と郷育会議は別で、中学校区別に学校を支援していこうという組織が郷育会議でした。法改正で学校支援地域本部の中に位置づけていましたが、今は地域学校協働本部に位置づけとなりました。学校支援だけでなく地域づくりを含めた活動が郷育会議ということになってきていると私は考えております。これに対してコミュニティ・スクール、学校運営協議会を設置した学校をいいますが、法改正により設置に努めなくてはならなくなりました。今は学校評議員制度があり、学校ごと4～5名おまして、学校の在り方について意見を述べております。学校運営協議会は、校長の学校運営に意見を述べ承認する、地域の声を学校に入れることができる大きな目的だと思います。</p>

市 長	学校運営協議会委員に教育に専門的な人が選ばれていることが必要です。また、各校には歴史と積み上げられてきたものがあり、そこで育てられてきた子どもはそれぞれ個性豊かで学校ごとに違うと思います。
指導主事	郷育会議で学校を支援してきた人のほうが現状では理解がありますので、設立時は郷育会議委員が学校運営協議会委員にならざるを得ないと思います。
市 長	子どもたちにとっていいことは、行えばいいと思っています。郷育会議と学校運営協議会が同じ方向に向かっていくことが、また同じ人が委員となった場合の委員の負担が増加することはどうなのでしょう。
教育長	岩船中学校区、荒川中学校区では、郷育会議とのすみ分けを図りながら、学校運営協議会を立ち上げたいと考えています。市外から来られる校長にとっては、地域の方が学校運営に参加していただくことによって、よりよい学校運営ができるのではないかと思います。郷育会議は学校の求めに対して支援しようという思いがあります。
教育委員	学校運営協議会は、各小中学校に置く、郷育会議は中学校区に置くとすれば、学校運営協議会は郷育会議より狭いエリアというふうに感じるのですが、それでいいですか。
指導主事	そのとおりです。学校運営協議会は学校に、郷育会議は地域、中学校区におかれます。
教育委員	岩船中学校区では岩船中学校と岩船小学校にふたつ協議会がおかれるということですか。
指導主事	規模的に人数的にも少ないですし、PTAも一緒の組織でやっていくということなので、準備委員会も一緒にすることになっています。
教育委員	先日の学校訪問で小中学校非常にうまく連携がとれていると校長から話がありました。地域の小中学校の運営協議会の連携というものをどう行っていくのでしょうか。
指導主事	地域の小中連携が取れる場として、運営協議会の合同での開催も考えられます。
教育委員	せっかく、地域の方が入るのであれば生涯学習的な、大人になってからの学びの姿勢など一体となったものができてくればいいのかと思います。
指導主事	現在、準備委員会という段階ですが、学区の住民の方だけでなく学識経験者とい

	<p>う位置づけで学区外からも数名入ってもらっています。そういった面では地域ということだけでなく生涯にわたってというのも見据えています。</p>
教育長	<p>村上東中学校区では、郷育会議がひとつあり、それぞれの小中学校に地域コーディネーターがおり、学校と地域をつないでいます。その全体を総括するのが郷育会議で、学校経営の在り方までは関わっていないと思います。学校運営協議会はもっと共に考えていこうという組織になると思います。郷育会議は学校を支える地域やボランティアの方を活性化させるということを今後担っていかなくてはならないと思います。</p>
市長	<p>学校運営協議会の機能を郷育会議に持たせればいいのではないですか。郷育会議が学校運営協議会の機能を担ってもなんら問題がないのではないかと感じました。実際委員さんが両方の身分を持つと困惑するのではないのでしょうか。学校経営に関して学校運営協議会がやっていけば、学校評議員制度はなくなると思いますが、学校運営協議会と郷育会議をきちんとすみ分けする必要があると思います。</p>
指導主事	<p>事務局がひとつのポイントとなります。今、郷育会議の事務局は学校の教頭が行っています。今までは学校の支援だったので学校がやっていたのですが、これから地域のこともするとなると事務局は学校でいいのかという課題も出てきます。</p>
市長	<p>事務局は、地域の皆さんが子どもを育てていくという視点で考えればよいと思います。地域の子どもたちのレベルをしっかりと担保、引継ぎしながら、さらに事業や活動を向上させていくという考えで、事務局を決めればよいのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>村上東中学校では村上大祭を郷育会議の事業のひとつとして地域行事を取り入れています。学校もお祭りを大切にす、祭りを推奨していくのは地域、町内だと、町内に人づくり、担い手づくりをしていくことが子どもを育成していくのだと。学校の支援だけでなく地域の在り方をみんなで考えていくというのが郷育会議の役割になってくるのではないのでしょうか。学校の在り方を考えていくのが学校運営協議会で、ここには必ず郷育会議の代表に参加してもらいます。学校運営協議会で協議されたことを郷育会議で地域に協力を求め、推進していく考えです。</p>
教育委員	<p>学校運営協議会委員は、何人程度ですか。</p>
指導主事	<p>15人程度を考えています。</p>
教育委員	<p>学校運営協議会委員はどのように決められるのでしょうか。</p>

教育長	学校の推薦で、地域の住民・保護者等を教育委員会が任命します。
教育委員	岩船中学校区と荒川中学校区では決まっているわけですか。
指導主事	現在は、準備委員です。準備委員は、学校から推薦していただき、教育委員会が委嘱してお願いしています。
教育委員	人口が減ってきている中で15人程度を地域の中から選出し続けることは可能ですか。
指導主事	女性の方や若い方など、各団体の副会長の方とか、郷育会議に入るのか、運営協議会に入るのかはその団体の裁量によりますけれども、すそ野を増やしていくことができるのではないのでしょうか。郷育会議の一部のメンバーだけがやっているのではなく、いろんな方たちがいろんなところで関わっていくという効果も出てくるのではないかと考えています。
市長	先進地では学校運営協議会委員の公募をしていますか。
指導主事	先進地では、公募をしている市としていない市があります。公募をしている市では、希望者が多くあった場合の人選など課題があると聞いています。
市長	公募を行うことで、学校経営について専門的な人が希望されてくる場合があるかもしれません。門扉広げていくという可能性から公募を考えてはどうでしょうか。
教育長	学校経営について話し合うときに、個人の考えに固執されると困ると思います。校長の考えやこれまでの学校の在り方を理解し、校長のリーダーシップを応援してもらえる方を人選することが必要と考えています。
教育委員	学校の根本は目の前の子どもを伸ばす、それを伸ばす教員がいて支える校長なり管理職がいるという大前提を絶対に崩してはいけないと考えます。学校運営協議委員会では机上的な考えのプランがでることも考えられますが、学校の基本を崩さず、地域と一緒に考えていくことが大切だと思います。そのような学校運営協議会にしてほしいと思います。
市長	そのことが基本だと思います。みんながそれを目指してやっています。今の時代なのでこういう仕組みもありだということで議論をやっています。今助走期間を設けて準備段階ですので、今の議論を踏まえて遠藤教育長に頑張ってくださいたい。いずれにしても望むことは村上の子どもたちの健全な成長というところに尽きると思います。一点目につきましてはこのような形でまとめさせていただきます。次に二点目、村上市のスポーツ推進組織体制について事務局から提案をしていただ

	きます。
<p>②村上市のスポーツ推進組織体制について</p> <p>資料 ・村上市の将来のスポーツ推進体制について 答申（概要版）</p>	
生涯学習課長	<p>市教育委員会では、人口減少等の社会構造の変化が村上市のスポーツ分野に影響を与え、会員や団員の減少、競技力の低下、スポーツ団体の組織運営に大きな影響を与えている現状を踏まえまして、村上市スポーツ推進審議会へ条例に基づきまして村上市の将来のスポーツ推進体制について平成28年6月23日に諮問を行いました。以降2年間にわたりまして、調査、審議等をいただきまして平成30年1月29日に答申をいただいております。</p> <p>教育委員会では今回の答申を受けまして、今年度から具体的な方策の検討を行い、実施可能なものから取り組むこととしています。本日は答申の内容と現在検討を行っております方針の概要につきまして、教育委員の皆様にご説明をさせていただき意見等を伺うということにしております。</p> <p>村上市には大きく分けて市体育協会、市スポーツ少年団があり、地区ごとに登録し活動を行っております。また、このほか総合型地域スポーツクラブが各地区に設立されており、各地区の運動施設の管理、各種スポーツ、健康事業などを実施していただいております。市体育協会、市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、市の非常勤特別職、昔の体育指導委員ですがそれぞれの組織の課題を整理したものがああります。体育協会であれば会員の高齢化や固定化、会員数の減少等、スポーツ少年団では、加盟団体数や入団率は堅調に維持し、競技水準は向上傾向にあるが、少子化の影響で団員数の減少、団体競技ではチーム編成が困難などの課題があります。</p> <p>総合型スポーツクラブでは、スポーツ参加者数の増加に貢献しており、5つのクラブが連携した事業を実施しています。また、保健、医療、福祉、介護分野の委託事業を実施し今後の事業拡大の可能性がああります。村上市スポーツ推進委員協議会につきましては、地域スポーツ活動の推進役を担っていますが、活動内容のマンネリ化や地域スポーツのコーディネーター役を担いきれていないという課題がああります。</p> <p>次に、スポーツ推進組織体制整備に向けての具体的な方策を3つの視点に整理しました。1点目として「既存のスポーツ団体が連携してスポーツの推進に取り組む」2点目として「スポーツの価値や地位向上を図るための推進体制を整備していく」3点目として「人口減少を踏まえた今後のスポーツ推進体制の整備を進める」ということで、この実現に向けて具体的な方策といたしまして、スポーツ審議会委員の皆様にご提示し、検討していただいております、実現可能なものから実施していきたいという考え方でありまあります。既存スポーツ団体が連携してスポーツに取り組むことができる方策といたしまして4点ほどああります。</p> <p>①スポーツ団体の社会的地位向上のため、ガバナンスやコンプライアンスの徹底に努める。近年指導者の事件等がああり適正な指導体制に努めるということああります。</p> <p>②共通する事業を実施するにあっては、人材の相互協力、施設機材等の効率的な</p>

	<p>活用を図ることにより競技人口の拡大と市民のスポーツ実施率の向上を図る。様々な団体が同じような事業を展開しており、統合整理して協力することによって効率的に事業を行える取組みを行っていききたい。</p> <p>③指導者の養成確保と指導技術の向上、一定の身分保障策、財政的支援策等についての行政・スポーツ団体等での具体的な協議のため、(仮称)スポーツ指導者協議会の組織化を図る。これは指導者の高齢化、人材不足が課題となっております。指導者は資格取得のために多額の費用を自己負担していただいております。資格を保持するためには経済的負担が大きいという声を受け、組織的に課題解決していく必要があるということです。</p> <p>④児童生徒のスポーツ実施率向上に向けた実施機会や場の提供、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境を整備する。また、学校体育との連携は、部活動在り方検討委員会での議論を踏まえ、指導者体制や支援策について検討していく必要があるということです。</p> <p>次にスポーツの価値や地位向上を図るための推進体制の在り方としまして、保健や介護、観光、まちづくりなど、異分野との連携と協力を強化して、積極的に取り入れることによりまして健康スポーツの普及、地域活性化に資する事業を実施しさらにスポーツの価値向上に努めていききたい。</p> <p>最後に人口減少を踏まえた今後のスポーツ推進体制の整備方針としまして、</p> <p>①行政とスポーツ団体が連携して先進的なスポーツ組織の調査、検証を行う。</p> <p>②山北地区における法人化組織、さんぼくスポーツ協会を参考に、各地区単位でのスポーツ関係団体の一体組織の構築を図り、併せて、将来的には全市的なスポーツ関係団体の一元化の整備に向けて協議を行う。これらにつきましては各地区に体育協会、スポーツ少年団が存在しています。上部組織としまして市体育協会、スポーツ少年団がありますが、似たような活動をしている、指導者も重複している現状を踏まえ組織の一本化を今後検討していく必要があります。</p> <p>総合型スポーツクラブにつきましてもそれぞれ活動を行っていますが、統合が前提ではありませんが、効率的な組織運営を考えて今後どのようにしたらよいか提案をさせていただいております。具体的な方策につきましては現在、委員の皆さんと検討中で実現可能なものから実施していききたいと考えております。</p>
市 長	<p>ありがとうございました。村上市スポーツ組織の現状と課題、今後の方策がありますが、スポーツの価値、地位向上、スポーツ人口の拡大、青少年のスポーツ離れの抑制およびスポーツによるまちの活性化の担い手は、どなたを想定しているのですか。</p>
生涯学習課長	<p>今現在活動をしているスポーツ競技者や指導者、スポーツ少年団のこどもたちなど、総体的なイメージでとらえてあります。</p>
市 長	<p>次世代のスポーツ人口や担い手を作り上げつなげていくため、色々な施策や事業を行ったりして組織を作っていくと思われませんが、組織を運営していくのはどこが</p>

	行っていくのですか。
生涯学習課長	イメージとしては市体協の加盟団体でありますとか、スポーツ少年団の関係者などが集ってやっていくことになると思います。
市 長	市の体育協会に集っている、ここが担い手となるイメージですか。
生涯学習課長	そうです。市の体協、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの組織体です。
市 長	担い手としては今と変わらないということですか。
教 育 長	今後のスポーツ体制を諮問して、教育委員会に答申してもらいましたので、教育委員会がこれらのスポーツ団体に働きかけて今後の組織体制、推進体制の在り方を検討していくととらえています。
生涯学習課長	教育委員会が当然主導していく形です。
教 育 長	すでに山北地区のようにひとつとなって推進している地区もあります。
市 長	山北地区における法人化組織、さんぼくスポーツ協会はどのような形で体協やスポーツ少年団も一本化してスポーツ協会となっているのですか。
生涯学習課長	山北スポーツ協会は、体協、スポーツ少年団、スポーツ推進協議会が加盟してスポーツ協会を組織しています。
市 長	そこに加盟しているのは市の団体、市のスポーツ少年団にも加盟しているし、さんぼくスポーツ協会として加盟しているのですか。
生涯学習課長	スポーツ協会の中のスポーツ少年団部分であるとか、体育協会部分であるとかで加盟しています。
市 長	さんぼくスポーツ協会という名称で加盟しているのですか。
生涯学習課長補佐	スポーツ少年団であれば、さんぼくスポーツ協会ではジュニアスポーツ部会で山北地区のスポーツ少年団として市のスポーツ少年団に登録しています。
市 長	体育協会とかスポーツ少年団はすごい歴史があり、それぞれの役割を存分に担ってきて地域のスポーツのカテゴリーのトップランナー。今時代の流れでこのような課題が出ているのはわかりますが、その後、後発で出てきた総合型地域スポーツクラブというのは、その部分を全て網羅している形で今担い手としているわけで、結

	<p>果としてスポーツだけでなく、幼児教育から小中学校、介護、福祉、生涯学習、青少年健全育成などいろんなところをやっています。</p> <p>まさに民間でやっている行政みたいなもので、時代の変化でそういうところに委ねていく仕掛。我々が今後目指す持続可能な地域のスポーツを含めた人間形成を考えたときに、総合型スポーツクラブが担う部分というのは大きいと思います。それは違うよという話があれば皆さんからお聞きしたいと思います。</p> <p>そういうところがあるのであれば、そこがスムーズに動けるため、体協とスポーツ少年団の連携策を講じていくというのが我々の役目なのではないかという感じはします。</p>
教育長	<p>先進地なのかどうかわかりませんが、長岡市などはどのようになっているのですか。</p>
生涯学習課長	<p>元々体育協会という大きな組織があり体育協会が主体となってスポーツ少年団とかそこに参画するという形で運営をしています。</p>
教育長	<p>長岡に総合型スポーツクラブはないのですか。</p>
生涯学習課長	<p>体育協会という大きな組織建てにスポーツ少年団とか総合型スポーツクラブが逆に参画しているイメージです。</p>
市長	<p>村上市スポーツ推進委員協議会で各地区を一本化した新たな組織体制を整備しましたが、新体制での活動が不透明となっているのはどういうことですか。</p>
生涯学習課長補佐	<p>今までは地区単位で活動をしていましたが、合併したので地区単位で動くのではなく全体で一緒に動こうということで、地区を外して3つのプロジェクトを作ってそれぞれに所属していただいて活動を始めたのですが、まだ十分機能していません。</p>
市長	<p>時代とともに担い手やニーズが変化していき、それに対する手当ができているのであればそちらのほうにシフトしていくという発想を待たなくてはいけないと思います。組織として存在しているけど、機能していないままでやってくれていた部分は総合型がやってくれて手を出す場所でなくなっているのであれば、まさにブラッシュアップの対象。なくするというわけにはいかない事情もありますか。</p>
生涯学習課長補佐	<p>その辺はまた協議していきたいと思います。</p>
市長	<p>推進委員の役割を総合型スポーツクラブが非常勤として位置付けて、総合型のプログラムの中で彼らが動くという仕組みはあり得ないのだろうかという議論はし</p>

	たことがありますか。
生涯学習 課長補佐	地区制をやめて全体一本で動くときに若干そういった話はしました。実際に総合型と連携はしていますので、そういったことは可能かと思います。
市長	それならば、新体制での活動は不透明ということにしないで、一人ひとり推進委員としてのコンテンツがあるわけですから、それを総合型で活用してくださいと連携をとれば彼らだって動きが不透明でなくきちんと動くのではないですか。また、総合型の担い手のフォローにもなると思います。そうすれば、サービスを受けられるユーザーや市民も回数や対象を増やし、事業も増やすことができるのではないですか。
生涯学習 課長補佐	推進委員会を一本化するときどういう活動をしたらいいか自分たちで方向性を見いだせなかったという意味合いの部分です。市長がおっしゃるように自分たちが市の中でどういう役割を果たしていけるか、こちらからのアドバイスやアプローチなどがもう少しあっても良かったのではないかと感じています。
市長	ぜひ、進められるものは進めていってください。
教育委員	昨年まで中学生の親でしたので、スポーツ少年団で競技水準は向上傾向にあるということで熱心にやってきた子どもたちが、中学校の部活動では教師の負担ということで週2回休みだとか、部活動にあまり時間をかけないでくださいとか、あまり得意じゃない競技に顧問として担当せざるを得ないとか、せっかく小学校で盛りあがった気持ちが少し萎えるのではないのでしょうか。 その結果、青少年のスポーツ離れという方向に進むのではないかと危惧しています。
市長	昨年の総合教育会議のときに、部活を学校の先生から手を放して、全部総合型スポーツクラブに任せてしまったらどうかという話をしました。その可能性を模索してもらっています。 ひとつの手立てとして指導者を各校の部活動の数だけピックアップしていくのは物理的にも経費的にも難しいですが、総合型スポーツクラブでも体育協会でもスポーツ少年団でもいいですが、その方々が部活動をフォローしていく仕掛けを学校現場でできないのでしょうか。 子どもたちは、小学校は6年間、中学校は3年間の9年間しかないわけですから、できる限りスピード感をもってやれることはやっていきたいと常々思っています。委員の立場からいろいろご指摘いただければと思います。 以上で2点目についてはよろしいでしょうか。

③その他	
市 長	<p>先日の新聞に、私塾を学校で活用しているという記事が出ていました。前に総合教育会議でも話しましたが、学力を上げるために、学校の授業だけでなく自ら望むのであればこうした仕掛けを作ってもいいのではという話をしました。子どもたちが選択できる環境を作ってやることによって学力が上がっていければよいと思います。</p> <p>ある地区では大学生と連携して、空き家を使って子どもたちに夏休み勉強を教えているという話を聞きました。</p> <p>他の市でも地元の大学生が帰ってきたときに子どもたちに夏期講習を行ったり、私塾の講師の先生方を学校に呼んで、市が運営する夏期講習を行っているところがあるようです。学力を伸ばしてやりたいという思いを叶えてやる仕掛けを工面していければと思います。</p>
教 育 長	村上市も希望する子どもたちの学力には対応しています。
指導主事	<p>未来塾という事業を中学校で、昨年度から始めて3校、今年は2校、計5校でやっています。教員の免許のあるOBの方から一学期から授業に入ってもらって、夏休みは希望者を募って個別指導にあたっています。二学期からは3年生に特化して放課後週二回程度行っています。子どもたちにとって評判が良くて、なかには不登校の子どもたちが、個別に教えていただき、自信をつけたという効果も上がっています。課題は、規模を拡大することに伴う講師の確保です。</p>
市 長	<p>色々なことをやればよいと思います。ネットでカリキュラム配信されているわけですから、労力を軽減させることができると思います。経費が発生するのであれば応分の負担も必要と思います。</p> <p>あるものをどういうふうに活用できるかということだと思います。学校全体の雰囲気が上がると、全体として底上げにつながると考えています。</p> <p>私からは以上であります。その他皆さんからなければ総合教育会議を閉じさせていただきます。色々なご意見をいただきまして感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>
5 その他	
次回の会議日程について	
市 長	<p>次回の総合教育会議の開催につきましては12月か1月ころを予定しております。その前に新年度予算編成も行われていると思いますので、その辺も踏まえてご提言、ご指摘をいただければと思います。大変ありがとうございました。</p>
6 閉会	